

味の素グループ、2021年度ASVアワードを発表 ～大賞は「Smart Salt(スマ塩)訴求による減塩人口増加と減塩製品売上拡大」に決定～

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、2021年度ASVアワードを発表し、授賞式を執り行いました。大賞案件として「Smart Salt(スマ塩)訴求による減塩人口増加と減塩製品売上拡大」を選出いたしました。

当社は、創業以来一貫した、事業を通じた社会価値と経済価値の創出の取り組みをASV (Ajinomoto Group Shared Value) と称し、ASVの自分ごと化を促進させ従業員エンゲージメントを高めることが企業価値向上につながると捉えています。

そのマネジメントサイクルの中で、従業員が誇りに感じる好事例を取り上げることによりASVの自分ごと化を一層浸透させることを目的とし、2016年度よりASVアワードを設けています。

審査方法につきましては、書類による1次審査の後、オンラインによる活発な従業員投票を行い、社外有識者も交えた最終審査委員会での審議を経て、大賞1件・入賞5件・チャレンジ賞1件・本部長賞3件を選出いたしました。

大賞案件の概要については、以下の通りです。

- 1) 件名：「Smart Salt」(スマ塩)訴求による減塩人口増加と減塩製品売上拡大
- 2) 概要：

食塩の過剰摂取はグローバルな健康課題ですが、減塩に対してはおいしさや手間への不満と、自分ごと化が不十分で減塩の実践と習慣化は難しいという課題が存在します。それに対し、当社のコア製品であるうま味・だしによる減塩を訴求する「Smart Salt」(スマ塩)プロジェクトを立上げ、以下の取り組みを行いました。

- ・ 基盤整備：7カ国の減塩実態調査・「減塩FACTBOOK」作成、グローバルでのロゴデザイン共通化等
 - ・ 製品開発：減塩素材・技術の活用により、日本と海外5カ国で11ブランド25製品の減塩製品上市
 - ・ 広告：クラスター別のデジタル広告等
 - ・ エコシステム化：地域行政・流通・アカデミアと連携した、各取り組みの実践・継続の環境作り
- その結果、減塩人口増加と売上規模の拡大に繋がりました。

- 3) 受賞のポイント：


減塩意識タイプごとに生活者をクラスター化し、ターゲットを意識したマーケティング戦略を実践、減塩意識の希薄な層のインサイトにも丁寧に向き合い、減塩モチベーションを引き出し態度変容までつなげた成果創出が高く評価されました。さらに、日本の取り組みを「スマ塩」という共通コンセプトでグローバルに横展開し減塩製品の販売を拡大したこと、減塩の取り組みにステージを設定し、行政連携などのエコシステム化によって今後の価値拡大へ挑戦している点も評価されました。



<授賞式>



その他の入賞案件については、以下の通りです。

入賞	[件名]顧客とのエンタングルメントを通じたCELLiST™培地による製薬会社・患者様への貢献～製薬企業におけるバイオ医薬品生産性向上に対するソリューション提供～
	[概要]様々な解析・技術を駆使し、世界最高水準の生産性をもたらす培地開発に成功。過去3年間で事業規模を拡大しており、今後も高い成長性が期待できます。高性能・高品質培地の安定供給は、顧客企業を通じ、患者様に対する新たなバイオ医薬品の提供による治療機会拡大や、医薬品安定供給の実現に貢献しています。
入賞 GC/CS* ¹ 本部長賞	<p>[件名]「化学調味料」無添加表示の規制に向けた取り組みと成果：消費者庁「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン」の策定</p> <p>[概要] 業界団体と連携して指摘した、「化学調味料」無添加表示等の問題点が消費者庁の検討会で考慮され、2022年に「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン」が策定となり、正確な情報に基づく消費者の選択に資する食品表示ルールの整備に貢献しました。今後、「化学調味料」表示の縮減が期待され、うま味調味料を活用した減塩食の更なる普及や、簡便調理による生活時間の創出、食資源の有効活用によるフードロス低減等に繋がります。付随して、うま味調味料等使用製品の売上拡大も見込まれます。</p>
入賞 食品事業本部長賞	<p>[件名]Masako® 小袋カレンダータイプのプラスチック削減及び陳列性向上の同時実現</p> <p>[概要] 主力の小袋品種の包装変更を行い、ヘッダーと中袋を無くすことで包材を削減し、かつ簡単に見栄えのよい陳列が可能となりました。包材削減と自動化によるコストダウンを実現し、インドネシアにおける海洋汚染の深刻な環境問題として認識されるプラスチック廃棄物削減に貢献しています。</p> 
入賞	<p>[件名]アルトラライフ-2型糖尿病患者さんの生活を変える革新的な医療食</p> <p>[概要] ニュアルトラ社において、2型糖尿病患者向けの医療食品「アルトラライフ」を開発し、同製品を用いた過体重治療プログラムの提供を、英国の国民保健サービスや医療機関と提携し開始しています。専門家が患者のプログラム完遂に向けた支援を行っており、試験プログラムでは体重減少等の有効性が確認されました。疾患により悪化したQOLの改善と国の医療費削減に大きく貢献し、将来的な成長が期待できます。</p>
入賞 AS* ² 事業本部長賞	<p>[件名]How Ajinomoto OmniChem's sustainability program becomes a differentiator towards the customer</p> <p>[概要] 味の素オムニケム社では、バイオ医薬品向け原薬のサプライチェーンにおいて、SBTiのScope1,2,3の気候目標達成に向けた事業ビジョンを策定し取り組みを進めています。Scope3の目標達成には顧客およびサプライヤーとの協力的なアプローチが必須のため「Aji Bio-Pharma エコパスポート」を導入。どのような取組みが既存の生産工程のCO₂削減につながるか、顧客と一緒に検証しています。また本ツールを活用することで、よりサステナブルなシナリオを作成し、気候変動に配慮した生産方法の提案も行っています。</p>
チャレンジ賞	<p>[件名]コク味素材の事業展開にあわせた供給体制の維持・確立</p> <p>[概要] コク味素材の使用により、生活者のおいしい減塩/減糖、たんぱく質摂取に貢献することが可能ですが、今回、事業展開にあわせた柔軟な供給体制を確立することに成功しました。これにより、今後の事業規模拡大が見込まれます。</p>

*1 グローバルコーポレート/コーポレートサービス

*2 アミノサイエンス

味の素グループはこれからも、ASVを事業展開の中核とし、食と健康の課題解決企業を目指し、企業価値向上を図ってまいります。

参 考

過去の表彰案件

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/aboutus/vision/asv-awards/>

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

詳しくは、<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/>をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先：investor_relations@asv.ajinomoto.com